

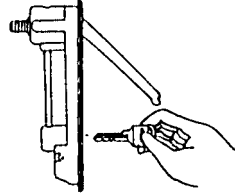
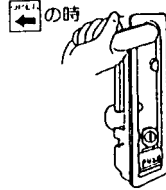
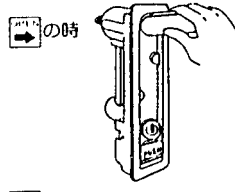
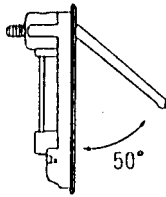
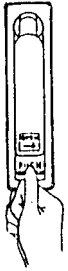


防水平面ハンドルH-86, H-86S のお取り扱いについて

このたびは、防水平面ハンドルH-86, H-86Sをお買いいただき、まことにありがとうございました。尚、お買い上げ時には、取手の回転方向を、左回転  として組付いたしておりますが、右回転  にも容易に変更できますので、本説明書をお読み下さい。

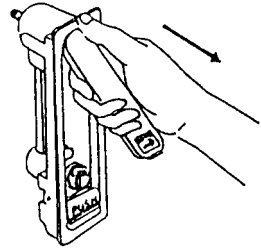
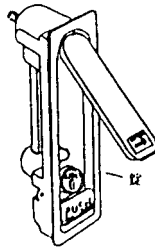
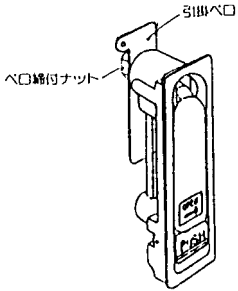
【操作方法】

- ① PUSHレバーを押し下して下さい。
- ② 取手が50°飛び出します。
- ③ 取手を握り、ラベル表示の方向へ回し、扉を開きます。
- ④ 施錠は、取手下の鍵を左(←)へ回して下さい。

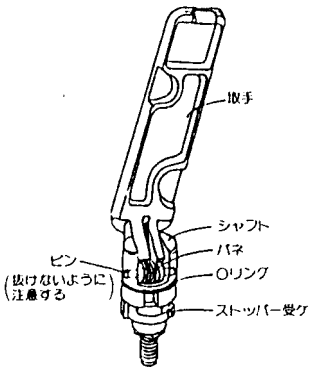


【取手の回転方向の変更方法について】

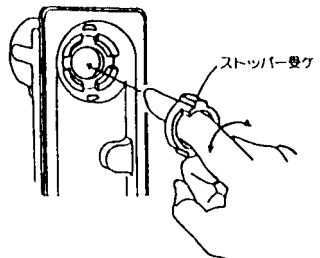
- ① ベロ締付ナット、引出ベロを取りはずします。
- ② PUSHレバーを押し取手を開き、錠がかかっていることを確認します。(N200の刻印が上位置なら錠がかかっています。)
- ③ 親指を図の様に押し当て、取手を引き抜きます。Oリングが付いている為、きついので強く引き抜いて下さい。



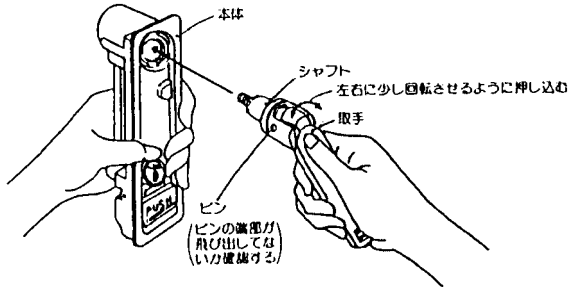
- ④ ピンが抜けたら、下図のように組付けて下さい。
ストッパー受けを取りはずします。



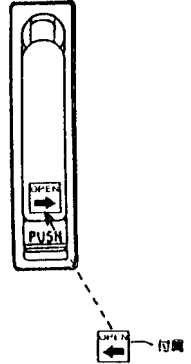
- ⑤ ストッパー受けを図の様に右手人差指に軽くはめます。本体の軸受筒部の底にセットします。
この時指にくっついて持ち上がってこない様、人差指を左右に数回回して、ゆるくなったところで、ストッパー受けを片側へ押し当てる様にして指を抜きます。



⑥ 下図の様にシャフトと取手が組付けたものを本体へ押し込みます。Oリングが付いている為きついので、左右に少し回転させるようにしながら最後まで強く押し込みます。回転方向が右回転 \curvearrowright になっているか、取手を動かして確認して下さい。



⑦ 付属のラベル  を重ね貼ります。

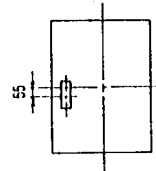
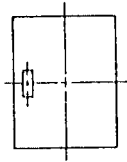
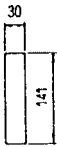


【扉のハンドル穴加工 及び取付方法について】

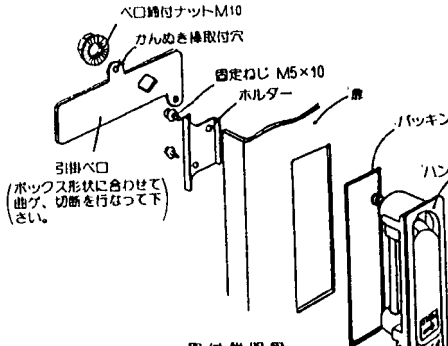
ハンドル穴抜き寸法

引掛ベロのみで扉を閉じる時、扉の上下方向の中心に、ハンドル穴の中心がきます。

引掛ベロに、かんぬき棒を付けて閉じる時かんぬき棒が、上下同じ長さになる様にハンドル穴中心位置を扉上下中心より55mm下げます。



【取付説明図】



※シャフトネジ部折損防止について

1. 締付ナットは付属の面蓋ギザ付以外は使用しないでください。
2. 締付トルクは 8.0~15.0 N・m を目標に、締め過ぎのないようご注意ください。
3. 締付部分へ油などの注入は避けてください。

【寸法図】

